

『フラッシュ・ゴッド』地球の危機だ!!
数千のホークマン《鷹人間》が飛び交うスーパースペースアドベンチャー



＜テクニカラー＞

FLASH GODDON

フラッシュ・ゴッド

製作ディノ・デ・ラウレンティス提供
『フラッシュ・ゴッド』

サム・ジョーンズ/メロディ・アンダーソン/オルネラ・ムーティ/マックス・フォン・シドー/ハイアムトボル/ティモシー・ダルトン
マリアンジェラ・メラート(カーラ)/ブライアン・ブレスッド/ピーター・ウィーンガード
製作ディノ・デ・ラウレンティス/監督マイケル・ホッジス/脚本ロレンソ・センプル・ジュニア
音楽ウイーン(オリジナル・サウンドトラック:レコードとテープ=ワーナー・レコード)

20世紀FOX映画提供

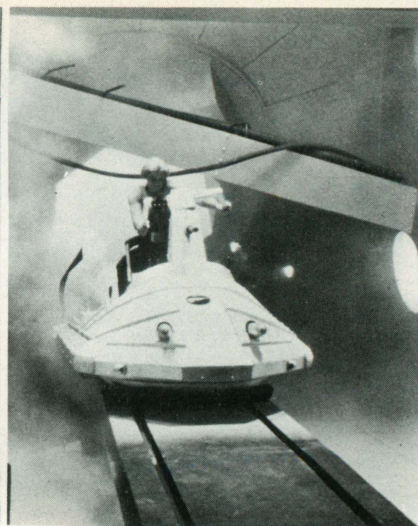


★スタッフ

製作……………ディノ・デ・ラウレンティス
 製作総指揮……………バーナード・ウィリアムス
 監督……………マイク・ホッジス
 脚本……………ロレンソ・センプル・ジュニア
 アレックス・レイモンドが創作したキャラクターにもとづく
 撮影……………ギルバート・テイラー
 音楽……………クイーン
 主題曲……………サントラ盤=ワーナー・パイオニア

★キャスト

フラッシュ・ゴードン……………サム・ジョーンズ
 デール・アーデン……………メロディ・アンダーソン
 オーラ姫……………オルネラ・ムーティ
 ミン皇帝……………マックス・フォン・シドー
 ザーコフ博士……………ハイアム・トボル
 バリン皇子……………ティモシー・ダルトン
 カラ……………マリアンジェラ・メラート
 クライタス……………ピーター・ウィンガード



★「スター・ウォーズ」の原典/SF映画史上最高の製作費4000万ドルの超大作!

「スター・ウォーズ」のジョージ・ルーカス監督が映画化を夢にまで見て果せなかつたファンタスティック宇宙アドベンチャーのルーツ。それがアレックス・レイモンド原作のSFコミックス「フラッシュ・ゴードン」だった。この映画化が「天地創造」「キングコング」などマンモス・スーパー超大作映画を作りつけてきた大製作者ディノ・デ・ラウレンティスによって、ついに完成した。「すべての点で、スター・ウォーズ」以上のものを作れ!」というラウレンティスの至上命令のもと、製作費はSF映画史上最高の4千万ドル(1ドル200円換算で80億円)という天文学的な大金が投入され、製作準備期間2年。79年8月から撮影開始し1年以上かけて、ここにSFファンタジーの歴史に新しい一頁をひらくミニユメンタルな映画が誕生した。

近い未来——突然、地球が真暗闇におおわれ、世界は終末的な恐怖にさらされた。この異常現象を調査した科学者が、十日以内に月が地球に激突するというデータを突きとめた。放射線を追跡していくうち、発信源が惑星モンゴであることがわかり、地球の大惨事をくいとめるため、フットボールのヒーロー、フラッシュ・ゴードン(新人サム・ジョーンズ)をロケットに乗せて惑星に打ちあげる。その惑星は未知のエイリアンたちの世界で、惑星の支配者である悪の皇帝ミン(「エクソシスト」のマックス・フォン・シドー)とフラッシュは対決——大宇宙戦争が華麗に展開されるのである。

★「スター・ウォーズ」+「スーパーマン」=「フラッシュ・ゴードン」空前絶後の特撮!

フラッシュは恋人のデール(新人メロディ・アンダーソン)と共に、森の王国アーボリア、トカゲ人間の住む水中世界アクエリア、ホークマン(鷹人間)と呼ばれるエイリアンの住む空中都市フリジアを探検しながら壮大な宇宙戦を展開するが、なかでも数千人の鷹人間とロケット・シップに乗ったフラッシュがくりひろげる一大戦争は、「スーパーマン」や「スター・ウォーズ」をはるかにしのぐエキサイティングな最大の見せ場である。

このシーンの写真特殊効果監督にあたったのは、「スター・ウォーズ」「スーパーマン」「キングコング」を手がけたフランク・バン・ダー・ビアデ、まったく新しい電子オペレティカル・プリンター開発による効果が圧倒的な

迫力を生みだし、アカデミー賞四度受賞の「大地震」「キングコング」のグレン・ロビンソンが特殊効果に加わり、空前絶後の特撮を御覧にいれる。

森の王国アーボリア、ホークマンの住むフリジアをはじめ、フラッシュの乗る巨大な戦闘ロケットなど、24の巨大なモデルを背後にそなえた35の複合セットは、「スター・ウォーズ」が撮影されたロンドンのEMIエルストリー撮影所を中心に、それだけではまにあわずシエパードン撮影所とウエイブリッジのスタジオが使われた。「2001年宇宙の旅」や「007黄金銃を持つ男」の美術監督の名手ジョン・グレイスマークが仕掛けた壮大な目もくらむセットも話題で、「この作品の前では私の手がけた過去の作品は、ほんの序の口だった」といっている。

★最高の技術集団が頭脳の限りをつくすメカの世界! 国際スターの豪華共演!

撮影のギルバート・テイラーは「スター・ウォーズ」の華麗な画面で有名だが、「ロミオとジュリエット」などでオスカー2度受賞のダニロ・ドナティの衣裳もきらびやかな豪華版。さらにロック界のスーパー・スター「クイン」が初めて映画音楽を担当し、ビートのきいた漸新な音楽で大ヒットになっており、世界最高の技術集団と才能が集まっている。監督は「電子頭脳人間」のマイク・ホッジスが当たっている。

サム・ジョーンズとメロディ・アンダーソンというフレッシュな2大新星をめぐって、名優マックス・フォン・シドー、「屋根の上のバイオリン弾き」のハイアム・トボル、「冬のライオン」のティモシー・ダルトン、「チエイサー」のイタリアのセクシー・グラマー・スター、オルネラ・ムーティ、「流されて……」の演技派マリアンジェラ・メラートなど、国際的なスター、演技派を集めた豪華キャストもベスト・セレクションで、ことにサム・ジョーンズの男性美あふれるセックス・アピールは、80年代のニュー・アイドルまちがいなしと、早くも人気が湧いている。

話題集中!

オリジナル・サウンドトラック盤
 フラッシュ・ゴードン/クイーン

4度目の来日公演も決定!

陽春を飾る SF超娯楽巨篇 2月下旬ロードショー

新宿スカラ座 (351) 3127

お得な特別鑑賞券発売中!
 一般 1200円(当日一般1500円) / 学生 1000円(当日中・高生1300円 / 小学生1100円)

| | | | | |
|-----|-------|-------|------|-----------|
| 平日 | 12:15 | 2:30 | 4:45 | 7:00 |
| 日・祝 | 10:15 | 12:15 | 2:30 | 4:45 7:00 |